

凡事徹底



第二中
学校便り

～当たり前前のごことを当たり前前～

平成29年度
第5号
(1学期末号)

夏休み・聞き上手な親に

蕨市立第二中学校長
小松敏彦

1学期も終わり明日から39日間の夏休みが始まります。この3ヶ月いろいろな出来事がありましたが、教職員が一丸となって「チーム二中」として指導にあたって参りました。おかげさまで、元気なあいさつができる生徒が増えたように思えます。

明日からの夏休みを迎えるにあたり、一編の詩を紹介いたします。

『子供の話に耳を傾けよう』

～ウェイトリー（アメリカの能力開発研究家）の詩～

きょう、少しあなたの子供が言おうとしていることに耳を傾けよう。

きょう、聞いてあげよう、あなたがどんなに忙しくても。

さもないと、いつか子供はあなたの話を聞こうとしなくなる。

子供の悩みや要求を聞いてあげよう。

どんなに些細な勝利の話も、どんなにささやかな行いもほめてあげよう。

おしゃべりを我慢して聞き、いっしょに大笑いしてあげよう。

子供に何があったのか、何を求めているかを見つけてあげよう。

そして言ってあげよう、愛していると。毎晩毎晩。

叱ったあとは必ず抱きしめてやり、「大丈夫だ」と言ってやろう。

子供の悪い点ばかりをあげつらっていると、そうなるほしくないような人間になってしまう。

だが、同じ家族の一員なのが誇らしいと言ってやれば、子供は自分を成功者だと思つて育つ。

きょう、少しあなたの子供が言おうとしていることに耳を傾けよう。

きょう、聞いてあげよう、あなたがどんなに忙しくても。

そうすれば、子供はあなたの話を聞きに戻ってくるだろう。

何か、身につまされる詩ですが、この夏休みをよい機会としてとらえ、親子の会話の時間を作っていただけたらと思います。そして、子供への願い、親の生き方や仕事、夢や将来のことなど、折に触れて話してあげてください。一番身近な人生の先輩は親です。親の経験は子供にとっては最高の教材になります。親の真剣な話は子供の心を動かし、親への信頼を深め、親子の絆を強くすることにつながります。

人間は強さと弱さを併せ持っています。それを理解できるようになるのが中学生の時期です。夏休みは、弱さを克服し自律的な考え方ができるようにご家庭での働きかけをお願いいたします。

最後に、親子の絆を強め有意義な夏休みにするために次の三点をお願いいたします。

- ① 子供の話に耳を傾けてください
- ② 子供の生活ぶりをみて他人に迷惑をかけるような行為、自分を大切にしない行為を取ったときは親として毅然とした態度で指導してください
- ③ 三度の食事を大切にしてください

8月29日に505名の元気な顔を見られることを楽しみにしています。

蕨市立第二中学校

電話：048-443-2670 FAX：048-443-2671

URL：<http://www.warabi.ne.jp/~warabi-2/>

e-mail：warabi-2@warabi.ne.jp

《学校教育目標》

- | | |
|------------------|-----|
| 【自ら学び、深く考える生徒】 | (知) |
| 【心豊かで、思いやりのある生徒】 | (徳) |
| 【たくましく、健やかな生徒】 | (体) |

学年主任から1学期を振り返って！

1学年主任 山岸 真



緊張感を持って臨んだ入学式から1学年がスタートし、早いもので1学期が終わろうとしています。入学当初に比べると、授業の受け方や言葉遣いなど、中学生らしく成長してきました。私は数学の授業を担当していますが、どの生徒も授業が始まるチャイム前の休み時間の内から、係が配った問題をすでに解くなど、大変意欲的に授業を受けてくれています。また、グラウンドからは1年生の体育の授業での集団行動による大きなかけ声が聞こえてくるなど、どの授業も1年生らしく元気に一生懸命に取り組んでいます。大変すばらしい中学校生活のスタートがきれたのではないかと思います。夏休みは、1学期に学習した事の復習や夏休みの宿題などを、じっくりと時間をかけて取り組んでもらいたいと思います。夏休み明けの2学期は1年生としては、中学校生活はじめての行事があります。体育祭では、暑い中での練習が予想されますが、クラスで団結して目標に向かって努力してほしいです。また、蕨二祭では、合唱曲をクラスごとに発表しますが、クラスの発表が今から楽しみです。

部活動でも、1年生の活躍が目立ってきました。先輩方と協力して、いずれ二中の中心になったときに堂々とした態度で活動できるように一生懸命にがんばってもらいたいです。

2学年主任 中野 武史

1学期は70日間ありましたが、学年行事もなく、授業と部活動に励んだ学期でした。2学期からは、生徒会や部活動（学校総合体育大会終了後）など2年生が学校の中心となります。二中生の模範となる青学年にしていきましょう。そのためには、常に「凡事徹底」を頭の中に入れて中学校生活を送りましょう。

●話す言葉は、いい言葉で話す

いい言葉を聞くと、とてもうれしくなります。同様に、自分がいい言葉で話すと、周りの人もうれしくなっていく気分になります。そうやっていい循環が生まれて、居心地のよいクラスができてきます。いつも発する言葉一つ一つを大切にする生徒が増えるとさらに質の高い学年集団になります。



●目上の人から言われたことを素直にやってみる

何事においても、先生や親に言われたことは、素直にやってみることが大事です。必ず、達成感や成就感を味わうことができ、充実した中学校生活が送れます。

夏休みは、部活動と家庭学習に励み、体力と学力を向上させましょう。また、家の手伝いを毎日行い、充実した生活を送りましょう。

3学年主任 川鍋 仁

蕨二中の最上級生としての1学期が終わりました。振り返ってみていかがでしたか？4月10日の入学式の準備は、さすが3年生！と言える働きぶりでした。そこから始まり、5月の学校総合体育大会では、悔いの残らぬようどの部も頑張りを見せてくれ、今までで一番多くの部が県南大会出場を果たしたと思います。また、県南大会に出場できなくても、自己最高の成績やプレーができたと言っている生徒が多かったです。ところが、そこで燃え尽きてしまっただけで次の目標へ向けて気持ちの切り替えが上手にできず、そのあと少し心が不安定で心配することもありました。でも、7月の修学旅行では、多くの生徒が先生方の気持ちにしっかり応えてくれて、実行委員だけでなくみんなが自分の役割を果たしてくれたおかげで、ルールや時間を守れて、目標も達成できたとても素晴らしい旅行にすることができました。良い状態で1学期を締めくくることができたと思います。

さて、これからの長い夏休みを無事に過ごし、2学期には体育祭や蕨二祭で、「さすが3年生」と言われるような取り組みを見せてほしいと思います。



修学旅行

7月3日から2泊3日の修学旅行に行ってきました。初日は京都・奈良のクラス別バス行動、2・3日目は班別行動で、貴重な建造物や京都の風情を感じてきました。けが人や体調不良者も出ず、思い出に残る最高の修学旅行になりました。大成功の陰には、しっかりと準備を実行委員が行ったからだだと思います。体育祭・蕨二祭と行事が続くので、準備から頑張っていきましょう。



県大会出場

二中生の健闘を祈る

【柔道】男子個人戦 原田伸矢③ 榎本壮大③ 牛木 大③ 女子個人戦 望月咲希② 【相撲】牛木 大③
【バドミントン】男子個人戦 上田恵也②